



千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7287 番
97.3.19 4566 No.

97春闘勝利！3月ダイ改合理化粉碎！強制配転者の原職復帰！JR総連解体・組織拡大！

本日ストに突入！

佐倉、新小岩、幕張の拠点で

全ての組合員のみなさん！
動労千葉は、本日、九七春闘勝利・貨物格差粉碎！三月ダイ改合理化粉碎・運転保安確立！強制配転者の原職復帰・一切の不当労働行為根絶！JR総連解体・組織強化・拡大を掲げて、佐倉、新小岩、幕張の各拠点で断固としてストに突入した。

春闘破壊を許さずストを闘いぬこう

今次ストライキは、日経連が今年一月に出した「労問研報告」での五年連続ベア・ゼロ宣言、私鉄での集団交渉拒否に象徴される春闘解体Ⅱスト一掃攻撃に對して、国鉄闘争を先頭に「大失業と戦争の時代を、ストライキで闘おう！」と日本の全労働者に闘いへの決起を訴える闘いになっている。

世界中でストとデモが溢れかえっている

全世界でも、戦前の三〇年代の大恐慌を彷彿とさせる失業が広がるなか、フランスやドイツでは戦後最大といわれるストライキやデモが闘われ、隣の南朝鮮・韓国でも労働法の改悪に對する八〇万人のゼネストが闘

われている。他にもスペイン、ロシア、イタリアでもストとデモが街中に溢れ、労働運動の世界的な新たな高揚期を迎えている。

貨物の仲間とともに「新F21」攻撃粉碎へ

分割・民営化満一〇年を迎える中で、その最大の矛盾が貨物の仲間たちに集中している。日貨労委員長・革マル白石は「血も流し肉も小骨も切る」として、「新F21」貨物六千人体制」を完成させるために全力で「闘う」というのである。今まで以上に貨物労働者に首切と労働強化、低賃金を強制しようとしているのだ。

こんな労働者の敵を吹き飛ばし、貨物基地統廃合攻撃粉碎へストを貫徹しよう！

「構内全面外注」・組織破壊攻撃を許さな

幕張電車区の構内・仕業融合化攻撃は、分割・民営化後に一旦頓挫した「構内全面外注」攻撃の布石であることをしっかりと見据えるとともに、「職場

活性化」と称したタライ回しのな動労千葉や国労組合員の配転、鉄産労の送り込みなど、動労千葉や国労の組織破壊を狙った攻撃である。

JR・JR総連革マル結託による幕張支部破壊攻撃を粉碎する闘いとしてストライキを貫徹しよう！

10年に及ぶ「塩漬け」を粉碎し原職復帰へ

動労千葉の最大の問題として、強制配転者の原職復帰を是が非でもかちとらなければならぬ。当初は「三年で戻す」と言っておきながら、動労千葉の組合員というだけで一〇年に及ぶ「塩漬け」状態を続けている。JR総連革マルとの結託した労務政策の一貫としてのみ行なわれている差別・虐待を粉碎するために、ストを貫徹しよう！

JR総連Ⅱファシスト労働運動解体へ

そして、こうした一切の問題がJR総連革マルを解体しないかぎり、一步の前進もないということ、あらためて確認しなければならぬ。「自分たちだけは生き残りたい」という一心で分割・民営化

に率先協力して二〇万人の労働者の首切りに手を貸し、二〇〇名の国鉄労働者を自殺に追込み、分割・民営化後もありとあらゆる合理化を認めて職場の労働者に塗炭の苦しみを強いてきた者こそ、JR総連革マルである。

そして、今次ストに對しても「断固として拒否しよう」などと、JRが直接口に出して言えないことを代弁して春闘破壊・ストライキ破壊に奔走しているのがJR総連革マルである。われわれは、日経連の春闘解体・ベア・ゼロ攻撃を許さず、崩壊の危機にのたうち回りスト破壊を絶叫するJR総連革マルを解体し組織を拡大するために、全力で本日のストライキを闘いぬこう！

当面する行動

3・21 千葉春闘集会
3月21日(金) 18時 船橋市・商工会議所 6階ホール

3・30 三里塚現地集会
3月30日(日) 12時 成田市天神峰
集合 成田駅改札口前 10時30分